



2012-2013年度 伊予土居ライオンズクラブ 会長 村上 守久

2012-2013年度 会長スローガン

「 地域と密着 心豊かに ウイサーブ 」

2012-2013年度 会長努力目標

- 1 楽しい例会
- 2 出席率の向上
- 3 会員増強
- 4 アクティビティの充実

今期会長を仰せつかりました村上守久です。

例会を『完全ペーパーレス例会』とし、パワーポイント・プレゼンターを使い、楽しく親しみやすい例会として地域の方にも気兼ねなく参加出来る例会にできたらと思います。

皆様のご協力を 心よりお願いいたします。

2012-2013年度 ライオンズクラブ 国際会長 ウェインA. マデン

ウェインA.マデン 国際会長 (アメリカ・インディアナ州)



テーマ : 「IN A WORLD OF SERVICE」 奉仕の世界

2012~2013年度のテーマ「奉仕の世界」は、ライオンズが長年強調してきた価値観を反映するものです。 私たちは、世界各地で活動する46,000クラブのネットワークであり、一つひとつのクラブが自分たちの地域で真の変化を生みだしています。 背景や文化は異なれど、私たちには共通する価値観があります。 それが、「われわれは奉仕する」です。ライオンズは、献身、準備、そしてチームワークを合わせ、邁進します。

<http://www.lionsclubs.org/JA/>

2012-2013年度 ライオンズクラブ 国際協会 336A 地区ガバナー 長谷川 憲男

長谷川 憲男 (高知桂 LC)

ガバナー・スローガン : 『心ひとつ』相手の立場で We Serve

キーワード : 『誠心誠意』

ガバナー所信 ①ライオンズクラブの誕生

②奉仕と友愛

③人生の修業

④最後に



<http://www.lc336a.gr.jp/>

伊予土居ライオンズクラブ 前会長 大田憲司

2011-2012年度 会長 大田憲司です。

活動が盛んな 伊予土居ライオンズクラブですが、皆様方のお陰で 楽しい例会 充実したアクティビティ そして 共にチームワークを発揮できた1年となりました。

皆様と一緒に “心”を高めたとの思いは 何ものにも代えがたい私の素晴らしい財産となりました。

皆様 本当にありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いいたします

お知らせ

伊予土居ライオンズクラブ・・・7月行事 (年間行事予定表(案)発行しています)

7/4(水)	第1例会	12:15～	ユーホール
7/8(日)	清掃奉仕	7:00～	土居町ふるさと広場
7/11(水)	第1副会長管轄委員会	19:00～	銀寿司
7/12(木)	第2副会長管轄委員会	19:00～	銀寿司
7/18(水)	第2例会	19:00～	ユーホール
7/25(水)	理事会	19:00～	土居町商工会

主管新設アワード

高知キャビネットからのお知らせ

2012年7月2日時点

◎ 合同例会開催優秀賞

○初めてのクラブとの合同例会、リジョン・ゾーンは問いません。その回数によって採点する。

○遠隔地のクラブについては査定を緩和する。(RC・ZCの意見を優先する)

○1回の開催につき 6点とする。

*会員の資質を高め、各クラブとの融和を図るのが目的です。

◎ 200%例会優秀賞 (2012年7月～2013年1月末までの累計とする。)

○対象者は非会員(友人、知人、家族)等 必携P99 第3条1項に記載されている「成人」であればよい。

(例)会員数50名の場合、出席会員数26名以上、非会員参加数50名の場合を200%と見なす。

非会員参加数1名(2%) 5名(10%) 25名(100%)・・・小数点以下は切り上げとする。

○会員出席者が過半数であること。

○特別例会も対象とする。

◎上記(例)のようにパーセント(%)により査定する。200%以上も可能。

*会員増強に繋げるのが目的です。

◎ 他クラブ例会訪問優秀賞

○訪問と受入を採点する。



7月
ライオンズレート
1ドル=80円

36年を振り返り

大田前会長の素晴らしいリーダーシップのもと第36回目のチャーターナイト例会も和気あいあいの上に開催でき 其の上、岸博文君の大変熱心な働きで若さにあふれる篠原正樹君をスポンサーをして頂き、大きな花を添えて下さいました事、チャーターメンバーの一人として此の上ない喜びであり感謝の気持でいっぱいです。

振り返ってみますと、36年という長い歴史と伝統を今日まで続けられた事はすべてクラブ員一人一人がライオンズクラブ綱領をよく守り、時には山あり谷ありの苦難も経験しながら、その都度お互いの“仲間意識”と“和”を大切にしてきた事が、今日の36年目の伊予土居ライオンズクラブに成長できたのだと思います。

こうした長い歴史の中で全力を注いで来た活動に『青少年講演会』そして地域に根差した『ラブリバー清掃活動』があります。“地に緑 心豊かに ウィサーブ”をスローガンに相馬紀夫先生の強力なリーダーシップのもと20年間にも及ぶ『ラブリバー清掃活動』は今では地域団体、小・中・高校生まで参加してもらえる素晴らしい活動に発展し、地域では“無くてはならない奉仕活動”となりました。これからもこの様な素晴らしい活動を継続し、また発展していける様に今回入会した篠原正樹君のような有望な新会員を迎えて より大きな伊予土居ライオンズクラブに成長し続けて行く事を心から願っています。

チャーターメンバー 近藤 虎雄